

# 取扱説明書

## GEN2040 Tiny v2

### はじめに

本製品GEN2040-Tiny-r2 は WaveShare RP2040-Tiny開発キットに付属アダプターと接続ケーブルを必要とします。あらかじめご用意ください。

また、二次バッテリー、センサー類と接続するためのコネクタを必要に応じてご用意ください。プログラムを書き込むだけであれば必須ではありません。

#### [本製品]

- ・ GEN2040-Tiny-v2

#### [別売]

- ・ WaveShare RP2040-Tiny 開発キット付属アダプター
- ・ FFCケーブル (0.5mmピッチ 8pin)
- ・ USB Type-Cケーブル (データ転送対応)

#### [推奨]

- ・ 2.54mmピッチの2pin & 7pin コネクタ

### 接続方法

#### Step1

本製品とアダプターはバックフリップタイプのコネクタ J1(Fig.1赤丸箇所)を介して、FFCケーブルで接続します。

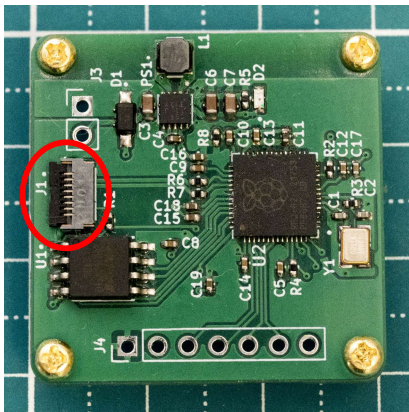


Fig.1

#### Step2

爪で引っ掛けるようにして、フリップを上げます。(耐久力の強い部品ではないので丁寧に)

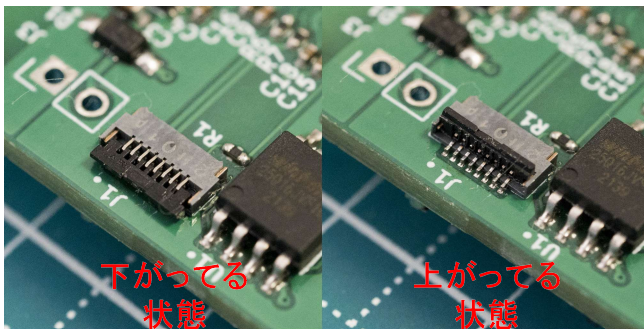


Fig.2

#### Step3

フリップを上げた側とは反対の方向からFFCケーブルを接続します。奥までしっかりと挿し込み、フリップを下げます。

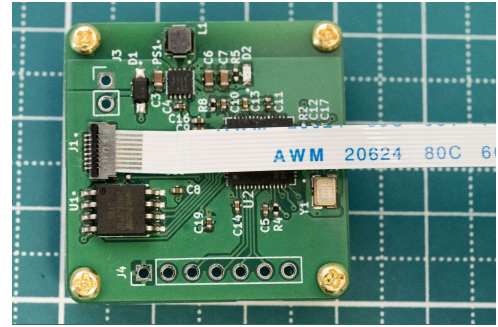


Fig.3

以下の2点に注意してください。

- ・ ケーブルにテンションがかからないこと
- ・ 本製品側のケーブルは表側に接点が見えること

本製品とアダプターをFFCケーブルで接続した全体画像です。ケーブル接続は間違えやすいので、Fig.4を参考に特にご注意ください。

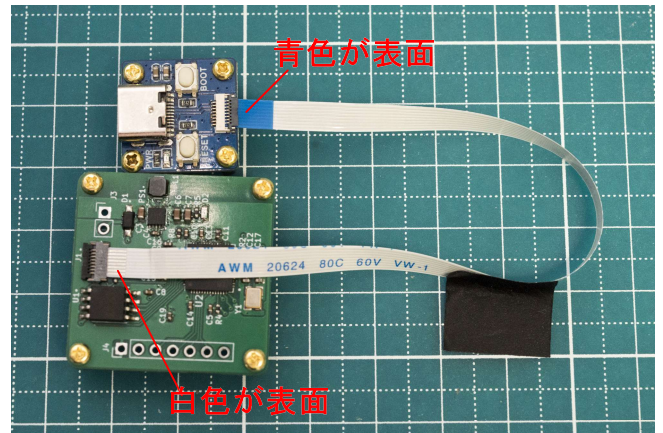


Fig.4

#### Step4

以下の手順はWaveShare RP2040-Tiny開発キットと同様になります。以下のURLをご参考ください。

#### WaveShare RP2040-Tiny:

<https://www.waveshare.com/wiki/RP2040-Tiny>

本製品はすでにMicroPython用ファームウェアとテストプログラムが書き込まれています。USBケーブルをホストPCに接続するだけで、Thonnyが本製品を認識します。

MicroPython用ファームウェアはRaspberry Pi Pico 向けのものを使用します。以下のURLからダウンロードできます。

#### MicroPython Pico:

[https://micropython.org/download/RPI\\_PICO/](https://micropython.org/download/RPI_PICO/)